牛込第一中学校　地域協働学校

運営協議会だより　No. 8

平成 28 年 1 月 29 日　　代表：津吹一晴　　校長：赤沼保江

第８回運営協議会が１月 13 日（水）に開催されましたのでご報告いたします。

【牛コミ】に決まりました！

生徒会が中心となって、牛一地域協働学校の愛称を募集しました。
「牛コミ」牛込第一中学校と地域(コミュニティー)を合わせた
「牛いっちーくん」
「牛込ニコニコ」牛込地区が老若男女笑顔で元気という意味を込めて
「牛込スマイル」上に同じ
「CKG」Ciiki　Kyoudou　Gakkou の頭文字
協議の結果、生徒会一押しの「牛コミ」に決定しました。
これからはこの「牛コミ」が皆さんに親しんでもらえるようにして
いきたいと思います。その一つとして、ものづくり部が中心となり、
アクリル板で看板を作成します。

ぼくの名前は「牛一くん」

学校からの報告

３年生の集団面接で協議委員の皆さんに面接官としてご協力いただきました。

○面接官から生徒の皆さんへ
　「各質問への答えは一つにしよう。余分なことは不要です」

避難所設営訓練が行われました。

○アルファ化米の試食を体験しました。
　　初めて食べた生徒もいました。思っていたよりおいしかったようです。
○三角巾を使った応急手当てを実践しました。
　　参加者全員に三角巾が配られ、実際にやってみました。
○簡易トイレの設営やパーテンションの組み立て
　　たいへんテキパキと素早くできました。

中学生の皆さんが地域で大きな力になるよう期待します。

学校評価について

生徒、保護者、教員へのアンケートは終了しています。
その結果報告を会議中で行い、協議委員の皆さんに参考にしていただきました。
学校生活全般や行事に関しては生徒からも保護者からも高評価でしたが、授業に関しては生徒は厳しい評価でした。
「目標を明確にした授業を行うことが、今後一年間の重点的課題である」という学校からの報告でした。
今月末に全部出揃ったところで集計し、学校から改めて報告があります。